

花と緑のネットワーク通信

さっぽろ花と緑のネットワークフェスタ 2017 ～花と緑でつながるまちづくり～

今年は、これまでのフォーラムよりもっと参加者同士の交流が盛んになるように、ネットワークフェスタとして開催します。花と緑のまちづくりの魅力を「花と緑のボランティア団体」や「さっぽろタウンガーデナー」と交流することで知ってもらい、みんなで参加するイベントです。

お誘いあわせの上、ぜひご参加ください♪

詳細は同封の案内チラシをごらんください

第1部 「花と緑のボランティア団体」と交流しよう

花と緑のまちづくりに取り組んでいる「花と緑のボランティア団体」から4団体のみなさんによる展示やワークショップを開催します。いろいろ聞いて、体験して、楽しく交流しましょう。

● 秋桜（コスモス）「地域を花で飾ろう会」



地域ゆかりの植物「藍」を使った生葉染めの作品展示や染め方の説明、地域での取組みや団体が発行している会報誌などを紹介します。

● シーディーサンデープロジェクト（SSP）



微生物の力で病気に強い根をつくる有用菌ボカシと、通年使用でき植物を元気にする活性液をつくるワークショップを開催します。

● 花コパン



園芸作業におけるお手入れ便利グッズ「花がらキャッチャー」をつくるワークショップを開催します。ミニトマトの収穫にも便利です。

● 花と緑のEGG（エッグ）



デコパージュでお花をあしらったくるみボタンをつくるワークショップを開催します。自分だけのボタンをつくることができます。

「さっぽろタウンガーデナー」と一緒にやってみよう

- 押し花コースターづくり：手づくりの押し花を使ってコースターをつくります。
- 苔玉づくり：サポーター養成講座を修了した「こけ玉サポーター」と苔玉をつくります。

第2部 「秋を彩る花と緑のまちづくり～秋の寄せ植え～」

梅木あゆみさんによるトーク&デモンストレーション

14：15～15：55（座席へのご案内は14：00からになります）

梅木あゆみさんに花と緑のまちづくりにかかわるお話と、寒さが厳しくなるこの時季でも、まだまだ花と緑で彩ることができる寄せ植えのデモンストレーションを行います。ぜひみなさんも参考にしてください。

また、実演の様子はステージ上の大型スクリーンに映し出してご覧いただく予定です。お楽しみに♪



開催日時	2017年11月18日（土曜日） 12：00 開場・開会
会場	札幌エルプラザ（札幌市北区北8条西3丁目） 3階ホール
入場	無料（申込は不要です）
プログラム	～第1部～ 12：00～13：45 休憩 15分（13：45～14：00） ～第2部～ 14：00～16：15 お楽しみプレゼント（16：00～16：15）
問い合わせ	さっぽろ花と緑のネットワークまで（TEL011-251-3309 土日祝を除く）



夏から秋にかけて行った事業などをご紹介します!

花と緑のネットワーク活動ひろば

Report

茶話会実施報告!

「シチュエーション別 写真の撮り方を身につけよう」

7月29日(土)、豊平公園を会場に、札幌市内在住の写真家、鈴木啓子先生を講師に、花や緑を美しくありのままに撮る方法と、活動の記録やPRに適した撮り方などさまざまな撮影方法を学びました。まずは講義室でカメラの仕組み、光の方向について、主役・脇役の置き方と構図など基礎的なことを学び、その後屋外に出て撮影実習を行いました。

みなさんから、活動記録や写真展の応募などに役立ちそう、写真を撮るのが楽しみになりました、また開催してほしい、など感想をいただき大好評でした。



アジサイがきれいな道で

「土のはなし」～よい土って? どうやって判断すればいいの?～

9月19日(火)、今回はみなさんが持ち寄った土のpH(ピーエイチ)の測定値とその土で育つ植物の様子から、土がどんな状態なのかを判断する方法について学びました。実際に調べてみると様々な色に変化し、土のpH値もいろいろでした。

植物(作物)には生育に適した土壌pHの範囲があります。その範囲から大きく外れていると、養分の吸収が阻害され、生育不良の原因になることがあります。pHの値が低く(酸性)でも植物の生育が良好な場合、養分由来でpHが低い場合もあります。その値だけで土のことを断定できませんが、過剰な石灰散布は防げそうです。土は緩衝能力が高いので、pHの値が極端に酸性側やアルカリ側でなければ、植物の生育状態で判断することも大切です。植物が元気ならpH4.5～7.5くらいまでの値が出て大丈夫でしょう。意外と簡単にできるので「自宅でも試したい」という意見も。「来年はpHを調べてから石灰をまくか決めます」という声もあり、今回は簡易的な測定でしたが、「土のこと」を知るいいきっかけになったようです。

※今回使ったpHを測定する試薬などはホームセンターで入手できます。



まるで理科の実験みたい

「秋のタネ・苗交換会 in 中島公園」 ～フラントハンガーづくり～

9月26日(火)、ご自宅からタネや球根・株分けした宿根草・鉢花などを持ち寄り、植物について情報交換をしたり、お茶を飲みながら交流を深める「秋のタネ・苗交換会」を開催しました。会場は中島公園管理事務所横の倉庫。たくさんの方にご参加いただき、タネや苗もテーブルいっぱいに並びました。

そのあとは、ヒモを結んで植木鉢を吊るす「マクラメプラントハンガーづくり」を実施しました。はじめはおしゃべりの声も聞こえなくなるほど集中して製作し、となりの人と協力したり、とても熱心に取り組んでいました。会報誌4ページにも記載しておりますのでぜひご覧ください。



テーブルいっぱいのタネや苗



講習会実施報告！ ～今年2回目の取り組み サポーター養成講座～

「親子向けワークショップをやってみよう」サポーター養成講座（全2回）

◆ 第1回 苔玉づくり講習会の実施方法を学ぶ ◆

8月1日（火）、花や緑に興味を持ってもらうきっかけづくりとして「苔玉づくり」を題材に、親子向けワークショップのサポーター養成講座（全2回）の第1回を開催しました。今回は苔玉づくりの体験にとどまらず、講習会を開催するときの進め方や準備などを学びました。

それぞれ表情豊かな作品が出来上がり、苔玉づくり講習会の進め方と楽しさが伝わったようです。第2回は「こけ玉サポーター」として講習会デビューです。

サポーターのみなさんの勉強の成果が発揮されて「親子で苔玉づくり」を体験するみなさんにも、楽しさと植物を育てることへの興味を持ってもらえるでしょう。



苔玉づくりの実習中



◆ 第2回 サポーター実践「タウンガーデナーと一緒に 親子で苔玉づくり」 ◆

8月8日（火）、サポーターとして前回学んだことを実践する「タウンガーデナーと一緒に 親子で苔玉づくり」を白石区役所複合庁舎地下2階のイベント広場で開催しました。苔玉づくりの参加者は、一般の親子が対象です。当日は午前の部、午後の部とどちらもテレビの取材が入り、参加する親子もサポーターのみなさんもドキドキの様子でした。

サポーターのみなさんは、会場の設営、材料の準備、道具類の配置や講習時の説明、片付けなどを担当し、きめ細かいサポートでスムーズに終わることができました。参加者からは「サポーターさんがいて良かった」との声をいただきました。



さっぽろ花と緑のネットワークフェア（チカホイベント） 応援スタッフ奮闘中！！

平成30年3月7日に札幌駅前通地下歩行空間で開催する、「さっぽろ花と緑のネットワークフェア」～春の足音 チ・カ・ホ から～の応援スタッフミーティングを月一回開催し、着々と準備を進めています。

さっぽろタウンガーデナーの取組みや花と緑のボランティア団体の活動についてたくさんの方に知っていただくため、気軽に参加できる体験コーナーの準備など一緒に盛り上げてくれる応援スタッフが活躍中！

これまでの応援スタッフミーティングの様子



8月7日は、作製した押し花を使って行う体験コーナーについて検討し、実際に作製してみました。



9月11日は、体験コーナーのタイトルの決定や、押し花以外の体験コーナーについての検討をしました。



10月10日は、会場の確認や、種まき体験コーナーのサブタイトルを検討したり、使用するタネの種類を決定しました。

さっぽろタウンガーデナーの取組や花と緑のボランティア団体の活動について、どうやって効果的にPRしていくか、みなさんのアイデアで作りに上げていきます。

～ご参加いただけなかった方へも情報のおすそ分け～



マクラメプラントハンガーづくり



“マクラメ”とは、結ぶこと、編みこむことで装飾・模様生まれる編み方の技法のことです。材料は、ヒモ状のものであれば何でも使えますが、毛糸のように伸びる素材は慣れないと大変です。今回のプラントハンガーづくりでは、編みやすい綿のヒモを選びました。(100円ショップ、手芸店などで入手できます)

おしゃれなプラントハンガーをつくらしてみたいという方は、下段に紹介した本などを参考にしてみたいはいかがでしょうか。いろいろな編み方も紹介されています。また、当日の配布プリントは、ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

この茶話会の数日後に、みなさんが完成品を見せてくれ、「アレンジしてネックレスにしてみたよ」「いまお友達に編んでるよ」という報告もあり、みなさんに楽しんでいただけたことを実感しました。いつもの鉢植えもちょっと吊るしただけで景色が変わり気分も変わります。コツを掴むと簡単に編めるので、アレンジしてオリジナル作品に挑戦してみてください。

マクラメハンギング

お気に入りの植物をプラントハンガーに吊るすだけ。いつもの風景がちょっと特別になりますよ。今回はおなじみの「スライムスリムハンギング」にアレンジしてみました！

●材料
ヒモ 2m×8本(できれば、約0.5cm)
●まずは「おなじ結び」をマスターしましょう！

おなじ結び 「LET'S TRY！」

① AをBの上を通りDの下に滑す
A B C D

② DをBの下を通りAの上を通す
A B C D

③ ①から2を繰り返して15回繰り返す。自然に結び目が作られていきます。
A B C D

④ 15回繰り返したら10cm間を開けて、今度はAとDを巻いてBとCで編みます。
A B C D

それでは、全体の作り方です！

「HOW TO MAKE」

① 2m×8本を半分にして、折り返し結びをひとまめに結ぶ

② 10cm間を開けて15回のおなじ結びを繰り返して10cm間を開けて15回のおなじ結びを繰り返す。さらに10cm間を開けて2本1組にして編み土を玉結び→5cm開けて2本1組にして編み土を玉結び→5cm開けてひとまめ。 ※玉結びの裏側は約2cmを巻く！

以上で完成です！

出来上がり図(長さ約65cm)

*** おまけのコーナー ***
さらにマクラメの編み方のひとつ「平結び」をご紹介します！

①は「おなじ結び」と同じ
②のひもはBとCの下からAの輪へ、平結び1回のおまけ上がりです

③は「おなじ結び」と同じ
④のひもはBとCの上からDの下へ、平結び1回のおまけ上がりです

＜他にもいろいろな編み方があります。自作教材を買ってさらに楽しんでください！＞

※上記資料は、ホームページからダウンロードできます。
ホームページアドレス <http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

気軽に作れる「結ぶだけ」のプランツハンガー
おすすめ マクラメハンギング

MACRAME HANGING

茶話会でも作製したプランツハンガーを、もっとおしゃれにつくることができるマクラメの本をご紹介します。室内園芸をインテリアに取り入れてみませんか？



『MACRAME HANGING マクラメハンギング』
(別冊プラスワンリビング)

編集：天野隆志／株式会社主婦の友社 発行

インフォメーション

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2017年9月30日現在

さっぽろタウンガーデナー (370名)

中央区	55名	北区	67名	東区	35名	白石区	21名
厚別区	28名	豊平区	39名	清田区	20名	南区	31名
西区	32名	手稲区	29名	その他	13名		

花と緑のボランティア団体 (全34団体)

新たに仲間になりました (7月～9月)

・新規タウンガーデナー 6名

登録更新のお願い (予告)

12月に用紙をお届けしますので、1月末までに更新の手続きをお願いいたします。

編集後記

・急に寒くなり、木々も花もとてもきれいな色になってきました。最後の彩を楽しむ季節ですね。いよいよ来月はネットワークフェスタ。ぜひ、団体やタウンガーデナー、参加者同士での交流を楽しんでください♪(伊藤)

・日ごとに秋が深まり、紅葉の美しい季節になってきました。そして実りの秋…ついつい食べ過ぎてしまいますが、栄養をたくさん取り風邪などには十分お気をつけください。(山田)

発行・編集

◆さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
(公財)札幌市公園緑化協会内

TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577

E-mail: fflowers@sapporo-park.or.jp

主催

◆札幌市建設局みどりの推進部

